

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、市政に関する市民の考え方を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

この調査の調査項目は以下8項目である。

(1) 属性について

性別、年齢、職業、家族構成、住宅状況、居住年数

(2) 本市の観光まちづくりの取組について

市内において国内外からの観光客や宿泊客が増えた実感はあるか、外国人観光客と交流したいか、外国人観光客とどのような交流をしたいか、一般社団法人東大阪ツーリズム振興機構の認知度、「ひがしおおさか体感まち博」の認知度と参加経験

(3) ごみの分別について

ご自宅で分別をしているごみについて、分別をしていない理由、出し方がわからなかったごみはあるか、その後ごみをどうしたか、ごみの分別方法の調べ方

(4) 本市の文化芸術について

本市のこれまでの文化芸術の取組について、どのような人にむけて文化芸術に触れる機会を提供すべきか、アートコーディネーターがいた場合どのような役割を期待するか、どのような事業を実施すべきだと思うか

(5) 市内斎場（火葬場）の利用について

東大阪市立斎場の利用経験、利用した斎場の立地条件、利用した斎場の環境、利用した斎場の清潔感、新斎場を整備するにあたり必要と考える機能や設備

(6) 健康について

歯ぐきの状態、「フレイル」という言葉の認知度

(7) 「食育」について

食育に関心があるか、朝食を食べているか、生活習慣病やフレイルの予防を実践しているか

(8) 市政に関する情報の入手先について

市政に関する情報の入手先、東大阪市政だよりの閲覧状況、虹色ねっとわーくの視聴状況、市ウェブサイトへのアクセスにより欲しい情報が見つかったか、市公式 SNS のうち、欲しい情報の入手方法

3. 調査設計

- (1) 調査地域 東大阪市全域
- (2) 調査対象 市内在住の満 18 歳以上の市民
- (3) 標本数 2,700 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳による等間隔抽出法
- (5) 調査方法 郵送調査法（督促状 1 回発送）及びインターネット回答方式の併用
- (6) 調査期間 令和 6 年 7 月 31 日（水）～ 8 月 21 日（水）

4. 回収結果

- (1) 配布数 2,700 票（100.0%）
- (2) 回収数 1,284 票（郵送 915 票 インターネット回答 369 票）
（回収率 47.6%）
- (3) 有効回収数 1,281 票（郵送 912 票 インターネット回答 369 票）
（有効回収率 47.4%）

5. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、小数点第 2 位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が 100.0%とならないことがある。
- (2) 複数の回答を可能とした質問では、比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
- (3) 比率（%）は、その回答数を母数として算出している。
- (4) 数値に関する記述は下記の基準にしたがっている。
 - 例：3 割強 31.0～34.4
 - 3 割半 34.5～36.0
 - 4 割弱 36.1～39.9
- (5) 「その他」の具体内容は、複数回答している場合があるため、件数の合計が回答者数を超える場合がある。
- (6) 図中の「n」は、有効回答者総数を示し、比率は、「n」を 100.0%として算出している。
- (7) 本文中、表やグラフに次のような表示がある場合、複数回答を可能とした質問である。
MA%（Multiple Answer）＝回答選択肢の中から当てはまるものを 2 つ以上選択する場合